

# 名大の時間

## あっという間の三年間

高校に比べてとても時間が過ぎるのが早いと感じています。あ

る意味充実した学生生活を送ることができていくからなのではないかと考えています。

大学では、看護学科で助産師になることを目指し日々授業を受けており、学年が上がるにつれ課題とレポートの量が増しています。また、3年生は実習もあり、想像していた何倍も

ハードなスケジュールです。

しかし、授業では新しい知識を取り入れることができた

り、試験も大変ではありませんが、看護学科みんなで乗り越えている感じがあり楽しさもあります。今年から助産師過程の授業を受けています

が、先生方の教えが手厚くとても楽しく、学びも多いです。外部講師の方や学会にも参加させても

らえ、たくさんの視点から知識を取り入れることができ、学

べる機会が多く勉強になっています。

大学生活が充実していると感じるのは勉強以外にサークル活動の影響が大きい

と思います。私は吹奏楽サークルと軽音サークルの2つを行っています。吹奏楽は小学校から行っています

と実感しています。

大学の吹奏楽は学生が指揮を振っており、学生指揮者を中心に自分たちで練習

の仕方を考え、音楽の作り方などを考えています。音楽のことを含め、演奏会の

演出、宣伝、サークル運営などすべてを学生主体で行っている

ため、自分たちがやりたいことが思うようにできることが楽しいです。軽音サークルは、自分でバンドを組んで演奏しています。バンドを一度組んで



みたく憧れていたバンド活動ができ、とても楽しみながら行っています。私の大学生活では勉強やサークルに加え、アルバイトなどで出会った多くの人

が優しく支えてくださったおかげで、楽しく過ごすことができました。こうした出会いに感謝しつつ、残りの大

看護学科3年

西海真花

大学に入学してから3年目となりました。大学生活は小中